

# 令和3年度 予算施策評価表

様式1

施策名	河川の整備・ダム of 適正な管理				予算施策コード	db04	
担当部局名	土木部	河川港湾局	河川課	評価責任者	課長 青井 浩治	連絡先	4330

## 1 施策の内容

施策の目標	県が管理する一級河川の指定区間及び二級河川における流域住民を対象に、河川改修事業や県管理ダムの定期的な保守点検等を実施することにより、治水安全度並びに洪水調節、利水等のダム機能の維持・向上を図るとともに、近年の水災害の頻発化・激甚化に備えた水防・避難体制の強化により、河川の浸水被害から県民の生命と財産を守る。
これまでの取り組み	<p>○本県が管理する河川は、1,157河川で延長は全国第6位の3,072kmに及ぶため、浸水被害の頻発している箇所や都市部等、人口・資産が集中する箇所について、重点的・効率的に改修を進めている。</p> <p>○当面の対応としては、これまで時間雨量50mmに対応する河川整備に加え、近年の水災害の頻発化・激甚化を踏まえ、決壊までの時間を少しでも引き延ばす堤防補強等のハード対策や水防・避難体制の強化を図るソフト対策も不可欠であることから、県管理の主要な河川を対象に洪水浸水想定区域図の作成等の水害リスク情報の整備や、市町が作成する洪水ハザードマップの作成等の支援を行うこととしている。</p> <p>○県管理ダムについて、定期的な保守点検、修繕等を実施し洪水調節、利水等ダム機能の維持・向上を図ることにより、適正なダム管理を実施しており、このうち、老朽化等により機能維持に支障があり大規模な改良等が必要なものについては、ダム管理に万全を期すため国交付金事業を導入し、順次、更新、改良を図っている。</p> <p>○県内の国土交通省直轄河川・ダムに係る改良費及び建設費に対し、河川法第60条に基づく負担金を支出している。</p>

## 成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	河川整備率	B	ダム稼働率						
選択理由	本来は、本県における浸水家屋数が適当であるが、河川整備率で代用できるため採用した。	選択理由	事前の点検等を踏まえた適切な修繕措置等により、年間を通じてダム機能が適切に発揮される必要があるため。						
算定方法	県管理河川の改修済延長/県管理河川の要改修延長	算定方法	(365日×6ダム-(機能低下による運転制限延べ日数)) / (365日×6ダム)						
成果と指標の関係	中	指標の種類(ストック/フロー)	ストック	+	成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	+

## 指標・事業費・人件費の推移

区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	%			%			千円					
元年度	45.35	45.35	100.0%	100	100	100.0%	11,096,397	2,504,999	515,752	8,075,646		451,797
2年度	45.45	45.47	100.0%	100	100	100.0%	17,115,289	3,875,861	629,189	12,610,239	16,952,480	446,567
3年度	45.55	45.64	100.2%	100	100	100.0%	17,552,056	5,163,911	551,805	11,836,340	17,321,934	369,050
4年度 目標値	45.65			100			4年度当初予算					
最終目標	100			-			18,798,267	6,300,947	1,287,456	11,209,864		

## 2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	河川法第9条及び第10条の規定に基づき、一級河川の指定区間内及び二級河川は都道府県が管理することとなっており、河川の浸水被害から県民の生命と財産を守るためには、河川改修事業等を実施し、治水安全度の向上を図ることが不可欠である。 また、県管理ダムの適正管理、水資源対策の推進は、県民の安心・安全に関することであり、市町の範囲を超えた広域的な調整が必要である。 なお、国の直轄事業に対する県の負担金は、法律(河川法第60条)に基づくものである。					
高い								
成果指標A		説明	本県が管理する河川は、1,157河川で、延長は全国6位の3,072kmに及ぶため、河川整備率の急激な上昇は望めない。 このため、今まで以上に、浸水被害の頻発している箇所や人口・資産が集中している箇所を重点的・効率的に整備することにより、経済効果の向上を図ることとしている。					
成果動向	横這い							
成果向上余地	成果向上が可能							
成果指標B		説明	ダム稼働率は100%を維持し、既存ダムの管理は適正に行われており、成果向上の余地はほとんどない。 ただし、老朽化しているダム設備も多く、ダム管理に万全を期するため、現在、機器設備の更新等を行っている。					
成果動向	横這い							
成果向上余地	成果向上は余り望めない							
参考：構成事務事業の評価の平均値	成果動向	2.08	順調・向上	成果向上余地	1.54	成果向上が可能		

今後予測される環境変化	近年、全国で頻発化・激甚化する水災害や今後の気候変動の影響に備えた治水対策を推進するとともに、平成25年6月の水防法及び河川法の改正に伴う河川管理者による水防への協力や河川管理施設等の老朽化に対応するための施設の適切な維持管理を図る必要がある。 また、近年の異常気象に伴い洪水や渇水が多発しており、治水機能の向上や水資源の安定的な確保が強く求められているが、県内のダムについては建設後数十年がたち設備の老朽化が進んでおり、引き続き設備の更新・改良等を進める必要がある。
-------------	---

## 3 施策の今後の方向性

本県が管理する河川は1,157河川で延長は全国第6位の3,072kmに及ぶため、河川整備率の急激な上昇は望めないが、平成16,17年の度重なる台風や平成30年西日本豪雨により、県内各地で甚大な浸水被害が発生したことに加え、今後の気候変動の影響に備え、流域全体で被害軽減を図る「流域治水」の根幹となる治水対策を推進する必要があることから、着実な整備促進を図るため、河川事業を維持する必要がある。 また、県内のダムに対して定期的な保守点検等を実施し、必要な設備の更新等を行うことにより、洪水調節、利水等のダム機能の維持・向上を図るとともに、節水型社会の構築、既存水源の有効活用、異常渇水時の危機管理等、限りある水資源の安定的確保・有効活用を図る。
--

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

								予算施策名		db04		河川の整備・ダムの適正な管理						
<b>1 ダム管理施設改良費</b>								コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい		
指標種類1	指標名称1		単位	計画	100	100	100	100	事業費計	130,659	137,612	128,820	128,360	評価				
成果	+	70-	ダム稼働率	%	実績	100	100	100	国費									
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%	その他	37,012	42,986	34,138	38,989					
指標種類2	指標名称2		単位	計画	6	6	6	6	県費	93,647	94,626	94,682	89,371					
活動	+	70-	実施箇所数（ダム数）	箇所	実績	6	6	6	事業費計	129,167	137,606	128,820			見直し 方向性	方向1	このまま継続	
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%	国費							方向2		
指標種類3	指標名称3		単位	計画					その他	36,622	42,990	34,142		方向3				
実施 期間	初期	H10	末期	H10	事業の概要				人役	5.8	5.8	5.7						
					適正なダム管理を図るため設備の修繕・点検、調査等を行う。				人件費	39,475	39,243	34,485						
<b>2 玉川ダム発電施設管理運営費</b>								コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい		向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
指標種類1	指標名称1		単位	計画	47,585	46,957	42,886	47,843	事業費計	25,581	26,394	28,606	25,912	評価				
成果	+	70-	売却利益	千円	実績	37,709	36,330	33,066	国費									
					達成率	79.25%	77.37%	77.10%	その他	25,581	26,394	28,606	25,912					
指標種類2	指標名称2		単位	計画	2	2	2	2	県費									
活動	+	70-	余剰電力の売却利益の共同事業者への配分回数	回	実績	2	2	2	事業費計	20,250	23,800	24,947			見直し 方向性	方向1	このまま継続	
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%	国費							方向2		
指標種類3	指標名称3		単位	計画					その他	20,250	23,800	24,947		方向3				
実施 期間	初期	H28	末期	H28	事業の概要				人役	0.1	0.1	0.1						
					玉川ダムに設置したダム施設管理用発電設備の保守点検や修繕を行うとともに、余剰電力を売却した利益をダム共同所有者に配分する。				人件費	681	677	605						
<b>3 河川管理施設等維持修繕費</b>								コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい		向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
指標種類1	指標名称1		単位	計画	100	100	100	100	事業費計	151,054	152,339	151,669	157,835	評価				
成果	+	70-	出水時における水門、樋門の正常稼働率	%	実績	100	100	100	国費									
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%	その他									
指標種類2	指標名称2		単位	計画	652	652	652	652	県費	151,054	152,339	151,669	157,835					
活動	+	70-	水門・樋門等の点検を実施した箇所数	箇所	実績	652	652	652	事業費計	150,527	151,745	151,577			見直し 方向性	方向1	このまま継続	
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%	国費							方向2		
指標種類3	指標名称3		単位	計画					その他					方向3				
実施 期間	初期		末期		事業の概要				人役	1.4	1.4	1.4						
					護岸等の改修や河床掘削の事業内容で金額の小さいもの並びに水門等の県管理施設の維持修繕や障害物の除去、河川管理施設（堤防、水門・樋門等）の年次点検等を行う。				人件費	9,529	9,473	8,470						

4 河川管理費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標(R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
指標種類1	指標名称1		単位	計画	306	316	326	336	-	事業費計 7,800 国費 その他 県費 7,800 8,459 8,931 9,258	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
成果 +	ストロク	不法占用物件撤去件数 (累計)	件	実績	278	287	292												
				達成率	90.85%	90.82%	89.57%												
指標種類2	指標名称2		単位	計画	744	744	744	744	-	事業費計 6,905 国費 その他 県費 6,905 8,227 8,574	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3	このまま継続		
活動 +	70-	河川監視員の河川巡回回 数	回	実績	668	715	710												
				達成率	89.78%	96.10%	95.43%												
指標種類3	指標名称3		単位	計画						事業費計 6,905 国費 その他 県費 6,905 8,227 8,574	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3	このまま継続		
				実績															
				達成率	-	-	-												
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人役	0.1	0.1	0.1	河川敷の不法占用、盗石、廃棄物の不法投棄等に対応できる監視体制の充実を図るもの。					
	S44	予定・見込 があれば記入								人件費	681	677	605						

5 鹿森ダム管理費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標(R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
指標種類1	指標名称1		単位	計画	100	100	100	100	-	事業費計 61,404 国費 その他 県費 37,938 61,355 63,940 64,449 67,287	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
成果 +	70-	ダム稼働率	%	実績	100	100	100												
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%												
指標種類2	指標名称2		単位	計画						事業費計 61,355 国費 その他 県費 37,938 61,355 63,940 64,082	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3	このまま継続		
				実績															
				達成率	-	-	-												
指標種類3	指標名称3		単位	計画						事業費計 61,355 国費 その他 県費 37,316 61,355 63,940 64,082	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3	このまま継続		
				実績															
				達成率	-	-	-												
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人役	3.0	3.0	3.0	県管理ダムの適正な洪水調節機能及び利水機能の確保を目的としたダムの管理費。					
	S38	予定・見込 があれば記入								人件費	20,418	20,298	18,150						

6 玉川ダム管理費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標(R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
指標種類1	指標名称1		単位	計画	100	100	100	100	-	事業費計 65,421 国費 その他 県費 33,529 65,405 66,105 70,359	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
成果 +	70-	ダム稼働率	%	実績	100	100	100												
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%												
指標種類2	指標名称2		単位	計画						事業費計 65,405 国費 その他 県費 32,870 65,405 66,105 70,359	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3	このまま継続		
				実績															
				達成率	-	-	-												
指標種類3	指標名称3		単位	計画						事業費計 65,405 国費 その他 県費 32,870 65,405 66,105 70,359	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3	このまま継続		
				実績															
				達成率	-	-	-												
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人役	3.0	3.0	3.0	県管理ダムの適正な洪水調節機能及び利水機能の確保を目的としたダムの管理費。					
	S46	予定・見込 があれば記入								人件費	20,418	20,298	18,150						

7 黒瀬ダム管理費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標(R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
指標種類1	指標名称1		単位	計画	100	100	100	100	-	事業費計 69,630 国費 その他 県費 55,419 69,551 72,138 74,330	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
成果 +	70-	ダム稼働率	%	実績	100	100	100												
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%												
指標種類2	指標名称2		単位	計画						事業費計 69,551 国費 その他 県費 54,538 69,551 72,138 74,330	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3	このまま継続		
				実績															
				達成率	-	-	-												
指標種類3	指標名称3		単位	計画						事業費計 69,551 国費 その他 県費 54,538 69,551 72,138 74,330	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3	このまま継続		
				実績															
				達成率	-	-	-												
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人役	3.0	3.0	3.0	県管理ダムの適正な洪水調節機能及び利水機能の確保を目的としたダムの管理費。					
	S48	予定・見込 があれば記入								人件費	20,418	20,298	18,150						



12 河川改修費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1	単位	計画	45.35	45.45	45.55	45.65	100	事業費計	7,054,251	4,674,876	4,377,935	4,268,933	評価											
成果 +	ストゥク	河川整備率	%	実績	45.35	45.47	45.64		国費	3,389,973	2,229,535	2,084,023	2,086,824												
				達成率	100.00%	100.04%	100.20%		その他																
				計画	62.5	62.8	63.4	63.8	100	県費	3,664,278	2,445,341	2,293,912						2,182,109						
指標種類2	指標名称2	単位	計画	62.5	63.19	63.63		事業費計	3,244,085	4,674,876	4,420,935	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3						このまま継続						
成果 +	ストゥク	主要河川の整備率	%	実績	62.5	63.19	63.63		国費	1,507,591	2,229,535												2,105,523		
				達成率	100.00%	100.62%	100.36%		その他																
				計画	90	80	90	21	決算	県費	1,736,494												2,445,341	2,315,412	
指標種類3	指標名称3	単位	計画	90	80	90		人役	8.4	8.4	8.4														
活動 +	ワ	事業実施箇所数	箇所	実績	90	80	90		人件費	57,171	56,835												50,820		
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%																		
				計画	41	45	41	40																	
実施期間	初期	終期	事業の概要																						
	S58	予定・見込 があれば記入	指定区間内の一級河川又は二級河川において施行される改良工事。																						

13 脇川水系緊急治水対策推進事業費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R5)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	3大きく成果向上す る							
指標種類1	指標名称1	単位	計画	26.2	30.8	37.6	57.5	100	事業費計	1,856,477	4,061,108	6,741,129	7,844,863	評価											
成果 +	ストゥク	県管理区間の堤防整備率 (追加工区のぞく)	%	実績	26.2	30.8	35.6		国費	645,000	1,074,246	2,748,347	3,704,816												
				達成率	100.00%	100.00%	94.68%		その他																
				計画	3.6	4.2	5.1	8.4	13.7	決算	県費	1,211,477	2,986,862						3,992,782	4,140,047					
指標種類2	指標名称2	単位	計画	3.6	4.2	5.2		事業費計	1,199,662	4,061,107	6,741,128	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3						このまま継続						
活動 +	ストゥク	県管理区間の堤防整備済み延長	km	実績	3.6	4.2	5.2		国費	286,591	1,074,246												2,748,347		
				達成率	100.00%	100.00%	101.96%		その他																
				計画						県費	913,071												2,986,861	3,992,781	
指標種類3	指標名称3	単位	計画					人役	3.2	3.2	3.2														
活動 +	ワ	事業実施箇所数	箇所	実績					人件費	21,780	21,652												19,360		
				達成率	-	-	-																		
				計画																					
実施期間	初期	終期	事業の概要																						
	H30	R10	西日本豪雨災害により甚大な被害が発生した脇川について、従来の整備計画の目標を10年前倒しするとともに、令和元年12月に策定した新たな計画に基づく対策を、国と連携して緊急的・集中的に実施する。																						

14 洪水避難支援体制強化事業費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1	単位	計画	15	16	17	18	-	事業費計	313,380	189,494	112,949	185,920	評価											
成果 +	ストゥク	洪水ハザードマップの作成済み市町数	市町	実績	15	16	17		国費	148,860	91,818	55,032	92,344												
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%		その他																
				計画	3000	3000	3000	3000	決算	県費	164,520	97,676	57,917						93,576						
指標種類2	指標名称2	単位	計画	3000	3000	3151		事業費計	164,166	188,251	67,763	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3						見直し(拡大・縮小・執行方法の改善等)						
成果 +	ストゥク	アラームメール利用者数	人	実績	2729	3005	3151		国費	77,981	91,287												32,458		
				達成率	90.97%	100.17%	105.03%		その他																
				計画	5	1	0	4	活動 +	ワ	洪水浸水想定区域図の作成												箇所	実績	4
指標種類3	指標名称3	単位	計画	5	1	0	4	人役	1.2	1.2	1.2														
活動 +	ワ	洪水浸水想定区域図の作成	箇所	実績	4	1	0		人件費	8,168	8,120												7,260		
				達成率	80.00%	100.00%	-																		
				計画																					
実施期間	初期	終期	事業の概要																						
	R元	R5	水害や土砂災害から県民の生命を守るため、市町の避難勧告等の発令や県民の避難行動を支援するソフト対策を実施し、避難体制の強化を図る。																						

15 県単河川局部改良費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1	単位	計画	45.35	45.45	45.55	45.65	100	事業費計	247,613	202,662	166,898	252,420	評価											
成果 +	ストゥク	河川整備率	%	実績	45.35	45.47	45.64		国費																
				達成率	100.00%	100.04%	100.20%		その他																
				計画	62.5	62.8	63.4	63.8	100	決算	県費	247,613	202,662						166,898	252,420					
指標種類2	指標名称2	単位	計画	62.5	63.19	63.63		事業費計	188,796	195,769	159,123	見直し 方向性	方向1 方向2 方向3						このまま継続						
成果 +	ストゥク	主要河川の整備率	%	実績	62.5	63.19	63.63		国費																
				達成率	100.00%	100.62%	100.36%		その他																
				計画	41	45	41	40	活動 +	ワ	事業実施箇所数												箇所	実績	41
指標種類3	指標名称3	単位	計画	41	45	41	40	人役	1.8	1.8	1.8														
活動 +	ワ	事業実施箇所数	箇所	実績	41	45	41		人件費	12,251	12,179												10,890		
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%																		
				計画																					
実施期間	初期	終期	事業の概要																						
	予定・見込 があれば記入		河道狭小、護岸老朽、河床洗掘等のため著しく河川機能が低下している箇所や施設破損の恐れがある箇所を、洪水等による被害から守り、もって、住民の生活及び国土を保全する。																						

16 県単河床掘削事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標(R?)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1	単位	計画	100	100	100	100	事業費計	290,117	239,861	243,640	241,585	評価	3成果横ばい							
成果	+	70-	治水安全度の回復(土砂撤去率)	%	実績	100	100		100	国費											
					達成率	100.00%	100.00%		100.00%	その他											
					計画	53	53	45	47	県費	290,117	239,861					243,640	241,585			
指標種類2	指標名称2	単位	計画	53	53	45	47	事業費計	236,689	233,472	236,737	見直し 方向性					方向1	このまま継続			
活動	+	70-	事業実施箇所数	箇所	実績	53	53		45	国費											
					達成率	100.00%	100.00%		100.00%	その他											
					計画				県費	236,689	233,472									236,737	
指標種類3	指標名称3	単位	計画					人役	2.1	2.1	2.1									方向2	
			実績					人件費	14,293	14,209	12,705		方向3								
			達成率	-	-	-	-														
実施 期間	初期	終期	事業の概要																		
		予定・見込 があれば記入	河川の土砂堆積が著しい箇所について、土砂撤去を実施することにより河川機能を維持し、住民の生活及び県土を保全する。																		

17 河川受託事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標(R?)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1	単位	計画	4	4	4	5	事業費計	170,763	202,822	163,081	986,900	評価	3成果横ばい							
成果	+	70-	工期短縮、事業費縮減が 図られた箇所数	箇所	実績	3	4		4	国費											
					達成率	75.00%	100.00%		100.00%	その他	191,702	182,106					162,858	986,900			
					計画	4	4	4	5	県費	-20,939	20,716					223				
指標種類2	指標名称2	単位	計画	4	4	4	5	事業費計	165,763	187,105	124,708	見直し 方向性					方向1	このまま継続			
活動	+	70-	事業実施箇所数	箇所	実績	3	4		4	国費											
					達成率	75.00%	100.00%		100.00%	その他	186,702									166,389	124,485
					計画				県費	-20,939	20,716									223	
指標種類3	指標名称3	単位	計画					人役	0.7	0.7	0.7									方向2	
			実績					人件費	4,765	4,737	4,235		方向3								
			達成率	-	-	-	-														
実施 期間	初期	終期	事業の概要																		
		予定・見込 があれば記入	河川工事に起因して必要となる市町等の橋梁改築工事等について、市町等からの委任に基づき、県が河川工事と併せて施工するもの。																		

18 民活河床掘削推進事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標(R?)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	2成果低迷している	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1	単位	計画	100	100	100	100	事業費計	20,000	20,000	20,000	20,000	評価	2成果低迷している							
成果	+	70-	治水安全度の回復(土砂撤去率)	%	実績	100	48		48	国費											
					達成率	100.00%	48.00%		48.00%	その他											
					計画	3	3	3	3	県費	20,000	20,000					20,000	20,000			
指標種類2	指標名称2	単位	計画	3	3	3	3	事業費計	19,774	19,895	19,708	見直し 方向性					方向1	このまま継続			
活動	+	70-	事業実施箇所数	箇所	実績	3	2		2	国費											
					達成率	100.00%	66.67%		66.67%	その他	19,774									19,895	19,708
					計画				県費												
指標種類3	指標名称3	単位	計画					人役	0.2	0.2	0.2									方向2	
			実績					人件費	1,362	1,354	1,210		方向3								
			達成率	-	-	-	-														
実施 期間	初期	終期	事業の概要																		
	H20	予定・見込 があれば記入	河川に土砂が堆積し、治水上支障のある箇所のうち、盛土材等として有効利用が見込まれる箇所について、土砂の採取を希望する企業等を支援することにより、民間活力を導入した効率的な河床掘削を推進し、治水効果の早期向上を図る。																		

19 河川地震防災強化対策事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1	単位	計画	45.35	45.45	45.55	45.65	事業費計	846,226	720,575	647,326	696,830	評価	3成果横ばい							
成果	+	ストラク	河川整備率	%	実績	45.35	45.47		45.64	国費											
					達成率	100.00%	100.04%		100.20%	その他											
					計画	62.5	62.8	63.4	63.8	100	県費	846,226					720,575	647,326	696,830		
指標種類2	指標名称2	単位	計画	62.5	62.8	63.4	63.8	事業費計	828,050	699,500	623,803	見直し 方向性					方向1	このまま継続			
成果	+	ストラク	主要河川の整備率	%	実績	62.5	63.19		63.63	国費											
					達成率	100.00%	100.62%		100.36%	その他	828,050									699,500	623,803
					計画	66	77	56	53	県費											
指標種類3	指標名称3	単位	計画	66	77	56	53	事業費計	828,050	699,500	623,803									見直し 方向性	方向2
活動	+	70-	事業実施箇所数	箇所	実績	66	77		78	国費											
					達成率	100.00%	100.00%		139.29%	その他	828,050		699,500	623,803							
					計画				県費												
指標種類3	指標名称3	単位	計画	66	77	56	53	事業費計	828,050	699,500	623,803		見直し 方向性	方向3							
活動	+	70-	事業実施箇所数	箇所	実績	66	77		78	国費											
					達成率	100.00%	100.00%		139.29%	その他	828,050	699,500					623,803				
					計画				県費												
実施 期間	初期	終期	事業の概要																		
	H24	予定・見込 があれば記入	大地震発生により護岸等の河川構造物が損壊し、その後の出水による二次被害を防止するため、重要水防箇所や緊急輸送道路等に隣接する箇所のうち、水安全上必要性・緊急性の高い箇所の護岸の改修や樋門等の改良等を行う。																		
			実績					人役	4.4	4.4	4.4										
			達成率	-	-	-	-	人件費	29,947	29,771	26,620										



24 直轄河川事業費負担金							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	2一定の成果向上余地あり
指標種類1	指標名称1	単位	計画	64	77	81	81	-	事業費計	593,035	1,054,028	863,732	266,195	評価	流域の安全・安心を確保するため、地元の強い要望を受け国が改修を実施しており、肱川及び重信川の早期整備のため、事業の着実な促進を図る必要がある。	方向1	このまま継続	方向2	方向3	河川法第60条に基づき県が直轄事業の事業費を負担する義務がある。	
成果 + 70-	河川整備率 (肱川)	%	実績	64	77	81		国費													
			達成率	100.00%	100.00%	100.00%		その他													
指標種類2	指標名称2	単位	計画	82	92	92	92	-	事業費計	580,813	1,054,027	863,731	見直し方向性								
成果 + 70-	河川整備率 (重信川)	%	実績	82	92	92		国費													
			達成率	100.00%	100.00%	100.00%		その他													
指標種類3	指標名称3	単位	計画					-	事業費計	580,813	1,054,027	863,731									
			実績						国費												
			達成率						その他												
実施期間	初期	終期	事業の概要										人役			0.2	0.3				
	S19	予定・見込があれば記入	河川事業に係る直轄負担金										人件費			1,354	1,815				

25 河川整備基本方針及び河川整備計画策定費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	3大きく成果向上する
指標種類1	指標名称1	単位	計画	32	32	32	32	-	事業費計	6,550	6,599	6,599	6,610	評価	補助事業の実施にあたり、旧法による計画が策定されていない河川について新規採択を受ける場合、整備計画の策定が必要であるため、このまま事業を継続していく必要がある。	方向1	このまま継続	方向2	方向3	河川整備基本方針及び河川整備計画の策定は、河川法第16条及び第16条の2で義務づけられている。	
成果 + ストック	河川整備基本方針策定数	水系	実績	15	15	19		国費													
			達成率	46.88%	46.88%	59.38%		その他													
指標種類2	指標名称2	単位	計画	35	35	35	35	-	事業費計	6,350	6,468	6,578	見直し方向性								
成果 + ストック	河川整備計画策定数	河川	実績	13	16	18		国費													
			達成率	37.14%	45.71%	51.43%		その他													
指標種類3	指標名称3	単位	計画	1	1	2	2	-	事業費計	6,350	6,468	6,578									
活動 + 70-	愛媛県河川整備計画専門委員会の開催回数	回	実績	1	1	2			国費												
			達成率	100.00%	100.00%	100.00%			その他												
実施期間	初期	終期	事業の概要										人役			0.3	0.9	1.0			
	H11	予定・見込があれば記入	改正河川法により新たに設けられた河川整備の計画制度に基づき、河川整備基本方針及び河川整備計画を策定する。										人件費			2,042	6,090	6,050			

26 水防関連費							指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	1成果向上余地が小さい
指標種類1	指標名称1	単位	計画	100	100	100	100	100	事業費計	4,422	4,455	4,455	4,444	評価		方向1	このまま継続	方向2	方向3		
成果 + 70-	気象台からの気象情報の取得率	%	実績	100	100	100		国費													
			達成率	100.00%	100.00%	100.00%		その他													
指標種類2	指標名称2	単位	計画	100	100	100	100	100	事業費計	3,815	3,862	3,715	見直し方向性								
成果 + 70-	水防資材補充率	%	実績	100	100	100		国費													
			達成率	100.00%	100.00%	100.00%		その他													
指標種類3	指標名称3	単位	計画	150	150	150	150	-	事業費計	3,815	3,862	3,715									
活動 + 70-	気象台からの気象情報の取得数	件	実績	150	150	150			国費												
			達成率	100.00%	100.00%	100.00%			その他												
実施期間	初期	終期	事業の概要										人役			0.4	0.4	0.4			
	S25	予定・見込があれば記入	気象情報連絡事務委託及び補充用水防資材等、水防活動に要する経費。										人件費			2,723	2,707	2,420			

4-2 事務事業管理シート（評価対象外事業）

予算施策名

db04

河川の整備・ダムの適正な管理

1 補助率差額	コスト (単位：千円)				R元年度	R2年度	R3年度	R4年度		コスト (単位：千円)		
	事業費計	国費	その他	県費						事業費計	国費	その他
評価対象外の理由	0	0	0	0					0	0	0	0
後進地域補助率差額	46,275	67,724	80,236	38,760					97,235	89,854	114,735	
評価対象外その他の理由(記述)	-46,275	-67,724	-80,236	-38,760					-97,235	-89,854	-114,735	
									人役			
									人件費			

4-3 事務事業管理シート（新規事業）

予算施策名

db04

河川の整備・ダム of 適正な管理

1 流域治水対策推進事業費	コスト (単位：千円)	4年度
	事業費計	70,000
	国費	
	その他	
	県費	70,000